

平成26年度外部評価に関するアンケート集計結果

(傍聴者数 実人員17人 アンケート回収枚数8枚 回収率 47.1%)

【1 職員の説明についてどう思われましたか？】

	①よくわかった	②普通	③わからなかった	④選択なし
人数	3人	5人	0人	0人
割合	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%

(よくわかった理由)

- ◆資料が良いので判りやすい
- ◆介護予防事業として、具体的にどういうことがされているのかよく分かった。

(普通とした理由)

- ◆改修工法の概略についての説明を知りたかった。
- ◆外部評価の質問に対し、説明がもう少し的確であると良かった。
- ◆できない理由をのべる時間がながくて残念。
- ◆声が小さかったのでマイクが必要だと思う。
- ◆内容的に自分が学ぶ必要がある。
- ◆外部評価についてはまだ自信なさそう。前向きに挑戦していただきたい。(事前説明の大切さ 職員理解のもと正しい評価ができること)

【2 配布資料についてどう思われましたか？】

	①わかりやすかった	②普通	③わからなかった	④選択なし
人数	5人	3人	0人	0人
割合	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%

(わかりやすかった理由)

- ◆耐震診断と実行実績が分かりやすかった
- ◆介護予防事業として、具体的にどういうことがされているのかよく分かった。
- ◆介護予防事業について、個々の事業について、もう少し詳細な情報があるともっと良いと思いました。開かれている教室とそれぞれの実施の頻度、参加人数など。
- ◆評価の視点について深めると良いかと思いました。(努力していらっしゃるものがよくわかりました。)

(普通とした理由)

- ◆記載なし

【3 時間配分についてどう思われましたか？】

	①長かった	②ちょうどよい	③短かった	④選択なし
人数	0人	6人	2人	0人
割合	0.0%	75%	25%	0.0%

(ちょうどよいとした理由)

(◆記載なし)

(短かったとした理由)

(◆外部評価委員に切り込んでもらう時間は長い方がよい。
(事前にQ&Aをペーパーに落として、それを議論すると効率がいい)
◆なにかにつけてできない理由が先行するのは聞いていて時間をもったいない。
◆外部評価の視点をどうとらえたら良いか解りにくかった)

【4 個別の事業について感想・意見をお聞かせください。】

(1) 地域公共交通会議運営事業

(◆住民、利用者から要望をできる限り実施して欲しい。)

(2) ホール公演事業

(◆評価方法を工夫
◆ホールの充席率の向上を図って事業を実施して欲しい)

(3) 図書館運営業務

(◆委員の指摘である「裾野を広げる努力」、「数値評価、見えるか」は、きっちり応えるべき。
◆滞在型図書館、イベント、コンテンツの充実を深堀していくには、直営では大変だとよくわかった。
◆紹介状云々ではなく連携をできる体制を整えてほしい。
◆委員の指摘にあった「どういう風に読んでもらいたいか」「レンタルショップとの違い」をもっと考えた方がよい。)

(4) 木造住宅耐震事業

(◆記載なし)

(5) 平成こども塾事業

(◆平成こども塾事業そのものは非常に良い事業であると考えている。将来的にも継続していただきたい。
◆参加者の裾野を広げる対策も考えてほしい。
◆平成こども塾を知らない方もかなりいると思うのでPR方法も考えることが必要。紙ベースでの案内は意外と伝わらない。)

(6) イルミネーション事業（「ながくて冬まつり」の実施）

- ◆交流（観光）事業と考えるなら成果指標数値（目標値）設定視点をどうとらえたら良いか。
- ◆観光人口を増やす為の事業をどのように考えるか（とらえるか）ということが大事ではないか。
- ◆イルミネーション事業としては、年々参加者を増やすということに視点を設けては。

(7) 介護予防事業

- ◆介護予防の充実は、住民にとってはもちろんですが、行政にとっても医療費や介護費の抑制につながり非常に重要と考えます。発言の中に「他課との連携」という言葉がありましたが、本当にそうだと思います。同じメニューが出来るなら、介護～とうたっているものではない方を選択する高齢者は多い気がします。どこの課の担当であれ、要はたくさんの住民が参加し、結果として健康増進につながることを肝要です。
- ◆（ながくて見守りサポーターの講習会に参加して市の細部事業に感謝しました。）総括的に思ったことは、公助は限界もあります。自助、共助の方法をもっと考え、行動して行く必要について市民として感じたことです。全体を通して、例アクアの評価、良くなった70%、変わらない28.6%これは大変良いと評価したい。現状維持が高齢者にはいかに大切かという視点も大切に。体力面だけでなく、情緒、精神面の評価も大切と思います。（ひきこもり防止へ）

(8) 人事評価制度支援業務委託

- ◆どういう観点で評価をするのか、おのずと企業とは異なる指標が必要と思います。あくまで「人を育てる」意欲が能力を引き出すような評価の在り方を探ってほしい。
- ◆準備段階のため具体的内容は良く理解できませんでしたが、過去に4年間人事評価を実施してきました経験からまず公平であること、自己評価により年度目標を持ち個人として独自目標を明確にすること、また各部署の責任者も目標発表をして幹部全体で聞き、意見交換もして、部署の意欲を高めること、結果を個人の努力に反映することが大切でした。例ボーナスプラス（その年の努力目標に関与して）職場が大変活性化しました。（これだけではなく、他にいろいろ要因はありますが）
- ◆職員の自責が出て、これが市民のためになると信じます。
- ◆個人目標を研修参加につなげるとか意欲がもてるものにすること、部署の長との面接も管理者が部下の努力、苦労を共有していくことの大切さ。

【5 今日の外部評価を何でお知りになりましたか？（複数回答可）】

	①広報	②市のホームページ	③チラシ回覧	④人から聞いた	⑤その他	⑥選択なし
人数	3人	0人	1人	0人	1人	3人
割合	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%

【6 全体を通してお気づきになったこと、感想をお聞かせください。】

- ◆市全体の行政として、省エネ、環境維持、向上に施策をやって欲しい。文化の家は入場者、利用者の増加を図る事業、行事をやってほしい。
- ◆行政マンにとっては外部評価委委員の厳しい指摘、発想力、民間感覚に触れる機会が多い方がよい。よいトレーニングになる。
- ◆やがて該当する者として、要支援1、2が介護保険の対象から外れ、地域包括支援センターに移行することに不安を感じます。介護予防事業の一層の充実、拡充を期待します。
- ◆傍聴をし、事業の具体的内容を知る事ができ、勉強になりました。担当課の方と推進委員のやり取りを聞き、自分にはなかった視点や問題意識を持つことができ、その意味でも勉強になりました。
- ◆市民公開に初めて参加しました。いろいろ知る事が出来ました。ありがとうございました。
- ◆人事評価 困難な点も多々あるかと思いましたが、市の姿勢をしっかりと出すことの大切さを感じました。（市民のために自信をもって行動）

【7 よろしければ性別と年齢、住所を教えてください】

	①男性	②女性	③選択なし
人数	3人	2人	3人
割合	37.5%	25.0%	37.5%

	①10代	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代	⑧80~	⑨選択なし
人数	0人	0人	1人	1人	0人	1人	2人	0人	3人
割合	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	37.5%

	①長久手市在住	②市外在住	③選択なし
人数	5人	0人	3人
割合	62.5%	0.0%	37.5%